

格差広がるばかり

11月に入り、川崎にある洗剤メーカーの工場見学に行ってきた。広大な敷地に建ち、端から端まで歩くだけで疲れてしまうほどの4階建ての生産施設は24時間体制で稼働していました。

しかし、建物内で立ち働く人は、ほとんど見かけませんでした。1階の事務室には十数人の人を見かけましたが、駐車場まで歩く間も人と出会うことはありませんでした。人があまりいない工場、深く考えさせられました。これからの若い人たちの働く場が無く、その労働力はどこへ向かって行くのでしょうか。

敗戦後の若手労働者が金の卵と大切に

企業に迎えられたのが夢のようです。どんどんと社会の変化で色々な問題が出てきます。小売商もよほどの条件の良い所以外は無くなって行くでしょう。

恵まれた生活環境で育って来た若い人たちは、どう生きて行ったら良いか考えないといけないですね。麦飯やサツマ芋では生活できないでしょう。多額のお金を払って大学出てでも食べていけない。きつい労働にはついていけない。親のやっていた商売では食えない。失業者であふれる時代が来ています。アメリカが良い例です。病気をしたり失業したらアウトです。贅沢な生活はムダが多く資源を失くします。

物で豊かにするのは程々にしないと、今のままでは行き詰まってしまいます。一人ひとりがムダの無い生活を心がければ精神的に豊かな日々が送れると思っています。身体と頭を使ってゆったりと心の時間を。

小売商の時代は終わりました。

コツ通り 杉山六郎



吉田喜一教授の ものづくり工学便り



イスタンブールに行ってきました

都立産技高専名誉教授 吉田喜一

長女がトルコの男性と結婚しました。子ども（私にとつて孫）が生まれたので、11月初旬顔を見にイスタンブールに行ってきました。元気のな女の子です。

トルコ航空でイスタンブール直行です。11時間飛行機に乗ります。時差は7時間です。トルコはイスラム圏ですが、お酒は大丈夫です。飛行機の中でワイン、ビール飲み放題です。これがまたとってもおいしいです。

トルコ料理は世界3大料理のひとつです。安くて美味です。ボスポラス海峡に浮かぶ、小さな船で売っているサバサンド 揚げたサバをコッペパンに入れてレモンをかけたものも絶品です。

孫は21歳まで、今話題の二重国籍になります。名前はムエジンオール・エリンと吉田エリンの二つです。大きくなって日本に遊びに来てくれることを心待ちにしています。

なお、トルコの魔よけのおまじないのナザール・ボンジュウのキーホルダーをお土産に買ってきました。ご入用の方編集長の鬼塚さんにご連絡ください。



消費生活
アドバイザー
佐藤祐一郎

道具としてのレンズ選び、使い分けのすすめ

こんにちは。メガネのサトウ4代目です。私たちの暮らしの中には様々な道具があり、それぞれの道具には、目的に合わせてたくさんの種類があります。例えば、包丁ならば、万能選手の三徳包丁の他に、牛刀、出刃包丁、柳刃包丁、菜切包丁...がありますし、靴ならば、ビジネス用の革靴、カジュアルなスニーカーの他に、お洒落なブーツ、運動用のランニングシューズ、雨や雪用の長靴...があります。それらを使い分けることで、便利に快適に目的を果たすことができます。

視力補正の道具としてのメガネレンズにもまた、いくつもの種類があります。遠くをはっきり見るための運転用や、近くの小さな文字を見るための老眼用、それらを一つにまとめた遠近両用レンズもあります。遠近両用レンズのいわば「親戚」として、室内専用レンズや、デスクワーク用レンズ、若い方向けの疲れ目予防レンズなどもあります。また、まぶしさを抑えたり、お顔を美しく見せたりするためのカラーレンズや、屋内では無色なのに、屋外で紫外線を受けるとサングラスに早変わりする調光(ちようこう)レンズも快適です。水面や路面の反射を低減する偏光(へんこう)レンズはアウトドアに最適ですし、変わったところでは、湯気による曇りを低減する防曇(ぼうどん)レンズというものがあり、調理場などで便利です。ライフスタイルやシーンに合わせてメガネを使い分けると、眼の健康を保ち、スッキリとした視界で快適に過ごすことができます。

◎11月27日(日)朝10時より、プレミアム付き荒川区内共通お買い物券を指定販売所で限定発売。当店でもお使い頂けます。

◎当店「店舗移転のため在庫一掃セール」第一弾好評開催中!

■メガネのサトウ ■
南千住5丁目43の13【コツ通り】
TEL 03(3806)4930

★休業日のご案内【当店は不定休です】★
11月:29(火)
12月:11(日)、20(火) ※以降は次号にて

★営業時間のご案内★
平日(月~金):AM9時~PM6時30分
土・日・祝:AM10時~PM5時

